

広報 2019

令和元年
No.899

ちの
Chino City

5月号



広報ちの 900号目前！



創刊号
昭和34年10月25日発行



100号
昭和44年6月1日発行



200号
昭和52年6月15日発行



300号
昭和60年10月15日発行



400号
平成6年2月15日発行



500号
平成11年7月1日発行



600号
平成15年11月1日発行



700号
平成20年3月15日発行



800号
平成24年7月15日発行

おかげさまで「広報ちの」は 次号900号を迎えます。



皆さんの協力のおかげで 「広報ちの」が900号

昭和34年に創刊された広報ちのが来月号で900号を迎えます。毎号、市の話題や行政情報を届けてきました。

毎号、皆さんのおかげで発行できています。取材を受けてくださった方々、各世帯へ配布して下さる区長の皆さん、そして何より読者の皆さんのご協力があるからこそ完成させることができます。

「広報ちの」は、市の職員が手作りで制作してきました。市民の皆さんへ良いものを届けたい、情報を伝えたいという想いを形にしようと、取材・レイアウトといった工程を手掛けています。

過去の「広報ちの」は、茅野市図書館で読むことができました。過去の出来事を知ることができる貴重な資料の一つです。こんなことがあったな、こんな表紙があったなと懐かしい思いをする方もいるのではないのでしょうか。

これから皆さんに向けて読みやすく、親しまれる広報紙を目指します。

「広報ちの」ができるまで

原稿の提出

各担当者から、紙面に掲載する記事の原稿を提出してもらいます。

編集・デザイン

提出された原稿を紙面にレイアウトします。分かりやすい文章を心がけています。

入稿

作り終わったデータを印刷業者に渡します。

校正

レイアウトされた原稿に間違いが無いか、各担当者に配布して確認してもらいます。間違った情報が届くことの無いよう、この作業は3回行っています。

印刷製本・納品

印刷業者から納品された「広報ちの」は区長の皆さんを通じて各ご家庭に届きます。また公共施設や金融機関、コンビニエンスストアにも置いてあります。

「広報ちの」の歩み

昭和33年10月 「茅野市広報」創刊

昭和35年3月 「茅野広報」へ名称変更※1

昭和39年7月 「広報ちの」へ名称変更※2

昭和49年9月 写真ニュース（現フォトニュース開始）※3

※1 当時の題字



※2 当時の題字



※3 最初の記事



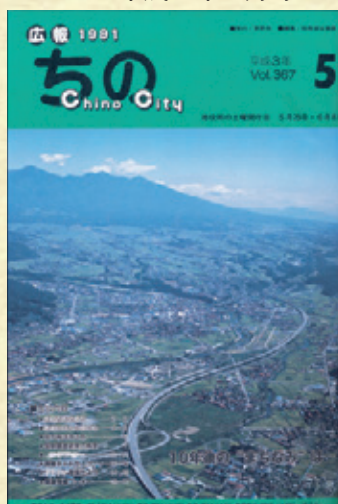
昭和51年1月 表紙の写真が初めてカラー印刷

で発行

平成3年5月 サイズ・題字変更 ※4

サイズをB5版からA4版に大きくなりました。
また題字も変更し現在のものになりました。

※3 平成3年5月号



平成14年7月 「夏のおたより号」創刊

別荘滞在者や観光客に向けた
広報ちのです。

平成16年4月 広報ちのが金融機関やコンビニ

二エンスストアで入手可能に
なる

平成17年6月 「おたんじょうびおめでとう」

スタート

「えがおいっぱい1歳6か月」
といったコーナーを経て現在
の形となりました。

平成25年11月 「熱中クラブ活動」スタート

※5

※5 最初の記事

最初は現在と異なり、3／4
ページほどでした。



令和元年5月 いよいよ広報ちの900号へ
900号はいったいどんな記事が掲載される
のでしょうか？お楽しみに！

これからも「広報ちの」をよろしくお願いします。



マチイロ

「広報ちの」を スマホにお届け

「マチイロ」という無料アプリケーションをダウンロードすることで毎月、広報紙発行日に自動的に「広報ちの」の最新号をスマホにお届けします。

「茅野市がふるさと」という方や、茅野市を応援してくれる方など市外の方にも情報を届けています。4月1日現在、登録者は691人。関東や関西、沖縄県の方も登録しています。

QRコードからインストールできますので、
「広報ちの」を登録してください。

